

Living Life Club とは『いきいきとした楽しいクラブ』です



- =社会行事= ・1日 衣替え・10日 スポーツの日
- =地域行事= ・5~7日 ふれあい文化祭 (総合庁舎)
- ・19日 区連歴史ウォーキング

現在の会員数	合計	男	女
当 月	91	42	49
前 月	94	44	50
増 減	-3	-2	-1

=季節の風物詩=

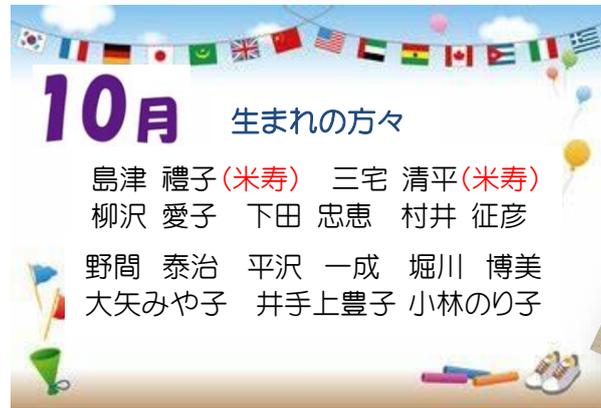
「衣替え」は、10月1日を目安に夏服から冬服へ、6月1日を目安に冬服から夏服へと替える風習です。衣替えは平安時代に中国から伝わった習わしで、宮中行事として年に2回衣を替えるようになりました。当初は「更衣(こうい)」といましたが、更衣が女官の役職名に用いられるようになったため、「衣更え(衣替え)」と呼ばれるようになり、その後、庶民にも広まってきました。

10月予定表	日	曜	時間	場所
役員会	18	火	10:30~	第1集会所
グラウンドゴルフ	毎週	月水木	8:15~	第1公園
スポーツ吹矢	7 21 28	金金金	13:00~	第1洋室
清掃	2	日	7:00~	第1公園

活動中止 (月例会・カラオケ・民謡・ポッチャ)

《エルエル俳句》

米研ぐや 白さ際立つ 今年米 (たたえ)  
 音もなく 庇にふわり 秋菫 (益之助)  
 良き事の 訪れそうな 秋日和 (すだち)



- 島津 禮子(米寿) 三宅 清平(米寿)
- 柳沢 愛子 下田 忠恵 村井 征彦
- 野間 泰治 平沢 一成 堀川 博美
- 大矢みや子 井手上豊子 小林のり子

敬老のお祝い品

お知らせ!

歴史ウォーキング10月19日(水)  
 〆切 : 10月4日  
 福祉演芸大会 11月22日(火)  
 〆切 : 10月3日  
 希望者は中川まで

9月例会は中止 \*8月誕生者(11名)に祝い品お届け\*10月例会中止\*会費集金10~3月(1200円)

《会員投稿》 <郷愁を誘う赤とんぼ>

- ♪ 夕やけ小やけの赤とんぼ
- ♪ 負われ見たのはいつの日か

残したい日本の叙情歌に必ずあがる、赤とんぼ、三木露風の詩、祖父母に育てられた、幼少期の郷愁から生まれたとされています。

<生きて仰ぐ 空の高さや 赤とんぼ >

一句目は、夏目漱石、伊豆修善寺温泉で療養中吐血し、一命をとりとめます。その時の一句です。赤とんぼの飛んでいる空を見て、生きている幸せを感じたのでしょうか。

<とどまれば あたりにふゆる とんぼかな >

二句目は、中村汀女、横浜の三溪園で詠んでます。たしかに赤とんぼの中に立つと増えて来るから不思議です。

最後に私事になりますが、パートナーが入院中、窓越しに沢山の赤とんぼが飛んでいるのを見ました。その翌日の夕方、彼は静かに旅立ちました。赤とんぼに、何故か郷愁を感じます。

< 夕日受け <sup>はね</sup> 翅の煌めく 赤とんぼ >

( 8-707 下田 忠恵 / たたえ )